

令和元年度「個別の教育支援計画」作成・活用実践報告会 実施要項

- 1 目的 実践報告や講演等を通して、具体的な事例の情報交換を行うとともに、「個別の教育支援計画」作成・活用における今後の課題を共有することで、幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・支援学校や各市町村教育委員会において「個別の教育支援計画」作成の促進と効果的な活用、学校間の引継ぎ・連携の推進を図る。
- 2 主催 大阪府教育庁
- 3 日時 令和2年1月17日（金） 14:30～17:00
- 4 会場 港区民センター
大阪市港区弁天2-1-5
- 5 対象者 支援学校教職員、府内公私立の幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校の教職員、就学前施設職員、市町村教育委員会指導主事、保護者等
募集人数 450人程度

6 研修内容等

時間	内容等	講師等
14:30～14:35	あいさつ、日程説明	
14:35～15:15	基調講演 「個別の教育支援計画を活用した引継ぎの有効性について ～高校→大学の切れ目ない支援の事例をふまえて～」	大阪大谷大学教育学部 特別支援教育専攻 教授 小田 浩伸
15:15～15:35	話題提供 「これまでの学校生活を振り返って ～聴覚支援・高校・大学それぞれのステージで感じたこと～」	大阪大谷大学教育学部 特別支援教育専攻3回生 東山 智樹
15:35～15:45	休憩	
15:45～16:10	実践報告 ① 中学校の取組み 「通級による指導における個別の教育支援計画の作成と活用について」	池田市立渋谷中学校 通級指導担当者 清水 菜穂子
16:10～16:35	実践報告 ② 府立支援学校の取組み 「個別の教育支援計画を活用した就労機関（企業）との連携（仮）」	府立とりかい高等支援学校 進路指導主事 金田 裕介
16:35～16:50	実践報告まとめ	大阪大谷大学教育学部 特別支援教育専攻 教授 小田 浩伸
16:50～17:00	諸連絡	